

ディスコン

岡山市立少年自然の家で考案され「いつでも、どこでも、だれでも」が主役になれるユニバーサルスポーツです。

ジャンケンをして、勝ったチームが赤/先攻、負けたチームが青/後攻となります。
赤チームの一人がポイントを3mのポイントラインを超えるように投げ、続いてディスク1枚を赤面を上にして投げます。次に青チームが投げます。ディスクがひっくり返ってしまったときは、相手チームのディスクとなります。

同様にして、ポイントに1番近いディスクよりも遠い色のチームが投げます。この場合、相手のディスクよりポイントに1番近くならなければ、近くなるまで投げ続けます。どちらかのチームがディスクを6枚投げ終わったら、もう一方のチームは、投げて投げてなくてもかまいません。これで1イニングを終了し、採点に移ります。

得点は、ポイントに1番近い相手のディスクよりも、何枚近づいているかを数えます。7点など早く所定の得点を獲得したチームが勝ちとなります。

